

令和3年版の森林・林業白書の森林組合に関する次の記述のA～Cに当てはまるものを、いずれも正しく挙げているのはどれか。

森林組合の数は、平成12(2000)年度末では1,174であったが、平成30(2018)年度にはその約 割となっている。一方、組合員が所有する森林は民有林面積の約 割を占めている。森林組合は植林、下刈り、間伐等の林業作業の受託を行い、森林整備の中心的な担い手となっており、その面積は全受託面積の 割以上となっている。

	A	B	C
1.	5	7	5
2.	5	5	7
3.	7	5	7
4.	7	7	5
5.	7	5	5